



第6課 地図を広げる

第6課 ① 行き方を確認しよう

できること具体例

- ① 地図を見て、目印となる建物などがわかり、目的地への行き方がわかる。

チャレンジ

◎問題

交流会の会場（さくら交流センター）までの地図をもらって、見ているところです。センターは左上の建物です。行くまでの道に何があるか、どこで曲がるかなど確認してください。

◎教室でのやり取り例

「郵」「警」「察」「署」

T: 会場はどこですか。

L: ここです (左上を指す)。

T: そうですね。どうやって行きますか。

L: まっすぐ行って、左に曲がります。

T: そうですね。まっすぐ行くとき、途中に何がありますか。

L: 郵便局、銀行……

T: どこで曲がりますか。

L: ……

T: 〈警察署の「警」を指さし〉この漢字、見たことがありますか？

➔ 「警報」第5課1「読める」

L: けい？

T: 何だと思えますか？

L: けいさつ？

T: はい、そうです。ここは警察署です。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

181 「周」

「週」(初級: 第5課)と「シュウ」という音が共通であることを確認します。

182 「郵」

ポイント①字形の問題 「乗」(初級: 第11課)という字形を思い出してから書く練習をしてもいいでしょう。また、「乗」との字形の違いも確認してみてください。

右のパーツ「おおざと」は「楽しく覚えよう1」で出ています。「村」という意味を確認し、「村に1つ郵便局がある」

というように覚えるのもいいでしょう。

➡ 「部」 初中級：第3課 / 「都」 初中級：第14課

183 「警」

「警報」が第5課1「読める」に出ています。「危ないと思って気をつける、注意する」という意味を確認してください。

➡ 「敬」 第20課4

184 「察」

ポイント②音符の問題 「祭」部分が共通ですが、「察」だけは「サイ」と読みません。

「よく見る」という意味だということを紹介してください。

➡ 「祭」 初中級：第14課 / 「際」 第1課1

185 「署」

ポイント③音符の問題 「者」（初中級：第9課）部分が共通ですが、「者」だけ「シャ」、他は「ショ」と読みます。

➡ 「暑」 初中級：第15課 / 「緒」 第1課3

187 「神」

ポイント④部首・意符の問題

➡ 「社」 初級：第6課 / 「お祝い」 初中級：第14課「読める」 / 「祈」「祝」 第8課1 / 「礼」 第11課3 / 「申」 第1課1

188 「駐」

ポイント⑤音符の問題 「主」部分が共通ですが、「住」だけ「ジュウ」、他は「チュウ」と読みます（共通のパーツである「主」の読みは「シュ」なので注意が必要です）。

➡ 「注」 初級：第14課 / 「住」 初中級：第4課 / 「主」 初中級：漢字のパーツ / 「駐輪場」 初中級：第11課「見て、わかる」

練習1 書いてみよう

I おおざと、こざとへんを持つ漢字を整理します。

練習2 やってみよう

駅を出たところで案内板を見ている場面です。行き先の「体育館」がわかって、そこまでの行き方がわかれば、タスクとしては達成です。曲がる所や重要なランドマークがわかれば、行くことができます。

余裕があれば、「体育館に行った後、どこに行く？ どこで遊ぶ？ どこに食べに行く？」など話すのも楽しいでしょう。

【解答例】

・北口を出て、目の前の道をまっすぐ行って、交差点を渡り、神社の角を右に曲がる。川に沿ってまっすぐ行って、やなぎ橋を渡るとすぐ左にある。

- 東口を出て、コンビニと弁当屋の間の道をまっすぐ進む。道なりに進み、警察署の角を左に曲がる。まっすぐ行って、橋を渡るとすぐ左にある。

[教室でのやりとり例]

T: 体育館に行こうと思って、今、近くの駅まで来ました。体育館はどこにありますか。探しましょう。

L: あ、あります。右上です。

T: そうですね。どうやって行くか、教えてください。

L: まっすぐ行って、右に曲がります。

T: どこで曲がりますか。

L: 神社のところですよ。

第6課 2 観光マップを見よう

できることの具体例

- ④ 観光マップを見て、その観光地の情報がわかる。

チャレンジ

◎問題

チャレンジの観光マップを見て、何があるか話してもらってください。琵琶湖が日本のどの辺にあるか、どのくらいの大きさかなどの情報があればイメージしやすくなるかと思います。

(琵琶湖の大きさは東京23区、シンガポールの面積とだいたい同じです。)

[解答例]

- 竹生島に三重塔、五重石塔がある。
- コスモス畑がある。
- 彦根城がある。表門から入って、坂道を上ると彦根城がある。
- 湖岸にサイクリングコースがある。
- 彦根港に観光船乗り場がある。
- 彦根観光センターがある。
- サイクリングコースから湖に浮かぶ島が見える。

◎教室でのやり取り例

「城」「坂」

T: 湖の近くに何がありますか。

L: お城があります。(イラストを指して)

T: このお城の名前は……?

L: ひこね……

T: これは彦根城といいます。(城の漢字を示す。) お城の漢字です。

彦根城に行くとき、どこから入れればいいですか。

L:ここに門があります。ひょうもん?

T:そうですね。これは「おもてもん」と読みます。表門から入ったらどんな道がありますか。

L:?

T:道を上っていくと書いてありますね。どんな道でしょう。

L:さか?

T:そうですね。これは「さか」の漢字ですね。「さかみち」と読みます。坂の名前は「おもてざか」です。

*提出漢字ではありませんが、「港」と関連して「船」の漢字も確認しておくといいいでしょう。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

189 「観」

ポイント①字形の問題 → 「観光」初級：第13課「読める」

「見る」という意味を確認します。

190 「湖」

ポイント②音符の問題 → 「古」初級：第14課 / 「故」第3課1

縦に3つのパーツが並ぶ漢字を学ぶのは初めてなので、バランスに注意してもらってください。

191 「島」

ポイント③字形が似ている漢字の問題 → 「鳥」初中級：第10課

192 「港」

ポイント④字形の問題

193 「岸」

海辺の地形をイラストにしてもいいでしょう。



195 「畑」

ポイント⑤覚え方を考える問題 国字です。「田んぼを火で焼いて畑を作る」「焼畑農業」というように覚えるのもいいでしょう。

練習2 やってみよう

どこに何があるか、地図を見ながら話してもらってください。

【解答】

I ①急な坂道 ②みかん畑 ③海岸線が見える

II ① (ア) C (イ) E (ウ) B ② F

[教室でのやりとり例]

II② T: Gはどこですか。

L: 这里是。大島です。

T: はい、ここは大島という島です。ここに船で行きたいです。どこから乗れますか。

L: Fです。

T: Fはどんなところですか。

L: 港です。ここから島への船が出ています。

T: そうですね。島は大島だけですか。

L: いいえ、しましま? たくさんあります。

T: そうですね。たくさんあります。読み方は「人々」のように「しまじま」と読みます。

第6課 3 日本の地理について知ろう

できることの具体例

㊦ ガイドブックに書かれているその国、地域の気候や特徴について読むことができる。

◎準備するとい物

日本地図、九州（鹿児島県）の地図

チャレンジ

◎問題

未習の漢字、語彙がありますが、イラストや既習の漢字を手掛かりに、大体的内容がわかればよいと思います。

[解答例]

日本には5つの大きな島とその他多くの島がある。

日本は地震や火山活動が多い。温泉文化が発展している。

日本は亜寒帯から亜熱帯まで、さまざまな気候区分に属している。

◎教室でのやり取り例

■日本の気候

「候」「降」「量」「平」「均」

T: このようなグラフを見たことがありますか。何のグラフですか。

L: 気温?

T: はい。気温と……〈東京の棒グラフを指して〉このグラフは何のグラフですか。

ここ6月と9月多いですね。何が多いですか。

L: 雨ですか?

T: そうですね。雨です。これは雨の量を表していますね。

では、ここのタイトルは何でしょうか。最初は島の話、次は火山の話、ここは?

L：天気？ ……きこ……気候。

T：はい、気候ですね。これは気候と読みます。ここは気候について書いてありますね。

では、次に、ここのグラフのタイトルを見てみましょう。何と何ですか。

L：気温と雨の量です。

T：そうですね。最初は気温？

L：雨です。

T：そうですね。でも雨と書いてありませんね。どうしてわかりましたか。

L：ここに水がありますから。

T：そうですね。これは雨や雪の意味です。それでその前の漢字は雨が……

L：降る

T：はい。「降る」の漢字です。これは「降る」雨の

L：量

T：はい、降る雨の量、という意味です。読み方は「こうすいりょう」です。

これは月別のグラフですね。次の漢字は「へいきん」と読みます。「平均」の意味は何ですか。

L：真ん中の……。

T：そうですね。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

198 「候」

ポイント①字形の問題

199 「平」

「平ら」「普通」という意味を確認するといいでしょう。 → 「評」第2課3

200 「均」

ポイント②字形の問題

201 「降」

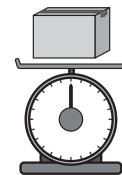
→ 「降りる」初級：第14課「読める」/「降る」第1課4「読める」

「楽しく覚えよう1」の部首のところまで「ごぞとへん」「降」が取り上げられています。

→ 「防」第5課2/「除」「隅」第12課4/「陽」第18課2/「陸」第19課3

202 「量」

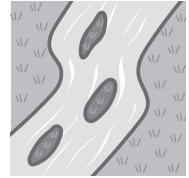
ポイント③覚え方を考える問題 量りの上に物が置いてあるイメージです。



204 「州」

ポイント④漢字の意味を確認する問題 中州のある大きい川をイメージしてもらおうとい
でしよう。

元の漢字は「洲」です。「中洲」など地名に使われていますが、常用漢字外の漢字です。



206 「泉」

ポイント⑤覚え方を考える問題 「白いお湯（水）の温泉」「『いずみ』は、白い=きれいな水が湧く（出る）とこ
ろ」などのように覚えるのもいいでしょう。また、「線」の音符「泉」「セン」を紹介することもできます。

練習2 やってみよう

【解答例】

- ①九州（の南）
- ②・暖かい、島や温泉がある。
 - ・昔から外国との交流がある。
- ③桜島、屋久島、温泉など
- ④・6月、7月は雨が多い。
 - ・6月から7月に向けて平均気温が30度近くにまで上がる。
 - ・8月は最高気温が30度以上になることも多い。

【教室でのやりとり例】

T：これは鹿児島のガイドブックです。鹿児島県は日本のどこにありますか。

L：……？

T：知らない人は、最初のところを読んでみましょう。何と書いてありますか。

L：九州の南……九州です。九州の南にあります。（日本地図で確認する）

T：では、次に鹿児島県の地図を見てみましょう。

〈このテキストの地図など鹿児島県を取り上げた地図を見る〉

鹿児島はどんなところですか。わかる漢字だけでいいので、続きを読んでみましょう。

L：暖かいです。島があります。温泉もあります。

T：昔はどうでしたか。

L：交……キリスト……

T：そうです。ここを読むとわかりますね。昔から交易、交易と読みます。

中心として栄え……どんな意味かわかる人いますか。

L：外国人と交流がありましたか。

T：はい。外国と交流したり、貿易したりする中心の場所でした。

第6課 4 出身地について紹介する

できることの具体例

- ① ある国や地域の紹介を読んで、基本的な情報がわかる。
- ② 自分の出身地についての基本的な情報をポスターに漢字を使って書くことができる。

◎準備するといひもの

世界地図、あれば地球儀など

チャレンジ

◎問題

交流会でいろいろな国の人たちの出身地の紹介をすることになり、他の発表者のポスターを見ているという場面です。出身地の紹介では主にどのようなことを伝えたいかなど少し話してから見るとわかりやすいかもしれません。

【解答例】

国名（マダガスカル）、マダガスカルの首都、位置、面積、人口、気候、産業、季節など

◎教室でのやり取り例

「位」「置」「面」「積」「大陸」

T：交流会で、国や町について、ポスターを見ながら発表を聞いています。

どんなことがわかりますか。この人の出身は？

L：マダガスカルです。

T：そうですね。マダガスカルについてどんなことが書いてありますか。

L：えっと、国名と、首都、それから……アフリカの東……。

T：そうですね。これは場所の話ですね。〈「位置」を指して〉ですから、これは？

L：いち？

T：はい、これは「いち」と読みます。マダガスカルの位置はどこに書いてありますか。

L：アフリカの東です。

T：そうですね。アフリカの何と書いてありますか。

L：……

T：アフリカは国の名前じゃありませんね。

世界にいろいろありますね。アジア、ヨーロッパ、北アメリカ、南アメリカ……

〈「アフリカ大陸」を指して〉「アフリカたいりく」と読みます。

L：アフリカたいりく……。

T：国名、首都、位置、その他には何が書いてありますか。

L：えっと、587,000km²

T：そうですね。これは何ですか。この国の……

L：広さ？

T：はい、そうです。〈「面積」を指して〉でもこの漢字は「広い」じゃありませんね。

これは「めんせき」と言います。どのくらい広いか測ったものです。

提出漢字

◎覚え方のヒントと留意点

207 「位」

ポイント①覚え方を考える問題 「人が立っています」「その人の位置はそこです」などのように覚えるのもいいでしょう。

208 「置」

ポイント②字形の問題 簡体字では最終画が「一」となりますが、日本の漢字では、最終画は、Lの字のように書くということを確認します。

209 「面」

人の顔という意味を押さえるといいでしょう。

211 「囲」

ポイント③覚え方を考える問題 「井」(第1課2)は「井戸」の意味であることを紹介するといいいでしょう。「囲」の「くにがまえ(□)」は「周りを囲む」という意味です。これまでの「国」(初級:第4課)、「園」(初中級:第10課)などを取り上げて、その意味を押さえておくといいいと思います。「井戸の周りを囲む」と覚えてもいいでしょう。

212 「季」

ポイント④字形が似ている漢字の問題 上の部分が「木」ではなく「禾」であることを確認してください。「李」さんがクラスにいる場合は名字で使われることを紹介してもいいでしょう。

213 「節」

➡「印」第4課3/「竹」第1課2/「符」第9課2/「管」第11課3/「箱」第15課4/「算」第17課4
「竹」の節の意味も紹介すると、区切りという意味がわかりやすくなると思います。学習者の漢字レベルに合わせて紹介してください。

214 「然」

ポイント⑤字形の問題 左上の部分が「夕」ではないことを確認してください。学習者の漢字レベルに合わせて、「月」(にくづき)であることを紹介してもいいでしょう。

➡「無」初中級:第4課/「黒」初中級:第14課/「蒸」第7課4/「点」第9課3/「照」第11課2/
「燃」第11課4/「熱」第12課1

練習2 やってみよう

『できる日本語中級』第6課ですすでに発表をしていたら、そこでやったことを漢字を使って表すいいチャンスになると思います。その場合、①のメモを作って終わりにしてもいいでしょう。これから発表する場合は、ここで漢字を使ったメモを作って、ポスター作成にも生かしてもらえたらと思います。